

復習シート ハイレベル生物① 2学期 10回目

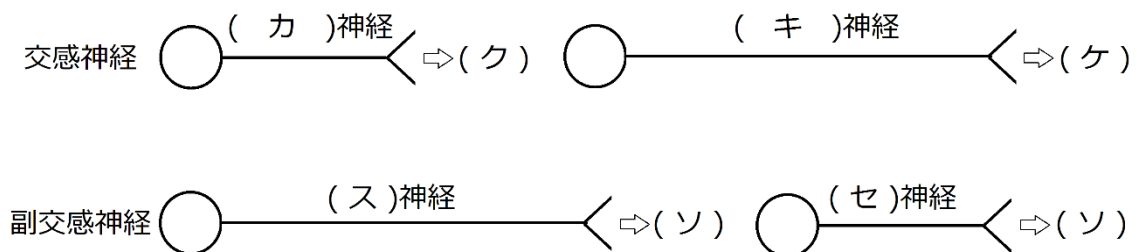
第58問-1 2学期

問1 次の文章・図中の空欄(ア～チ)に適する語句を入れよ。

自律神経系は、脳・脊髄からの情報を内臓諸器官に伝える末梢神経である。最初中枢は(ア)で、交感神経と副交感神経が互いに(イ)に作用する。

交感神経は(ウ)から出て、すぐに(エ)を形成する。このとき、いくつかの交感神経がまとまって(エ)を形成するため、その部分が(オ)となる。(オ)の前の神経細胞を(カ)神経、(オ)の後の神経細胞を(キ)神経といい、(カ)・(キ)それぞれが放出する神経伝達物質は(ク)・(ケ)である。

副交感神経には、(コ)から出る動眼神経・(サ)から出る顔面神経・(シ)、(ス)から出る仙椎神経などがあり、(シ)は主に上半身の内臓諸器官に、仙椎神経は主に下半身の内臓諸器官に分布する。各副交感神経は、(コ)・(サ)・(シ)から出ると、すぐには(エ)を作らず、臓器の直前で(エ)を形成する。そのため、(オ)を形成しないが、(ス)神経、2本目を(セ)神経とい、(ス)・(セ)が放出する神経伝達物質は(ソ)である。なお、(コ)・(サ)から出る神経を(タ)神経、脊髄から出る神経を(チ)神経と呼ぶこともある。



【解答】第2学期 第58問-1

問1

ア - 間脳視床下部(「視床下部」でも可) イ - 拮抗 ウ - 脊髄 エ - シナプス
 オ - 神経節 カ - 節前 キ - 節後 ク - アセチルコリン ケ - ノルアドレナリン
 コ - 中脳 サ - 延髄 シ - 仙髄 ス - 節前 セ - 節後 ソ - アセチルコリン
 タ - 脳 チ - 脊髄

第 58 問－2 2 学期

問 2 適する語句を入れて、表を完成させよ。

効果器	瞳孔	立毛筋	汗腺 (発汗)	心臓 (拍動)	気管支	皮膚の 血管	胃 <small>ぜんどう</small> (蠕動)	膀胱 <small>ぼうこう</small> (排尿)
交感神経								
副交感神経								

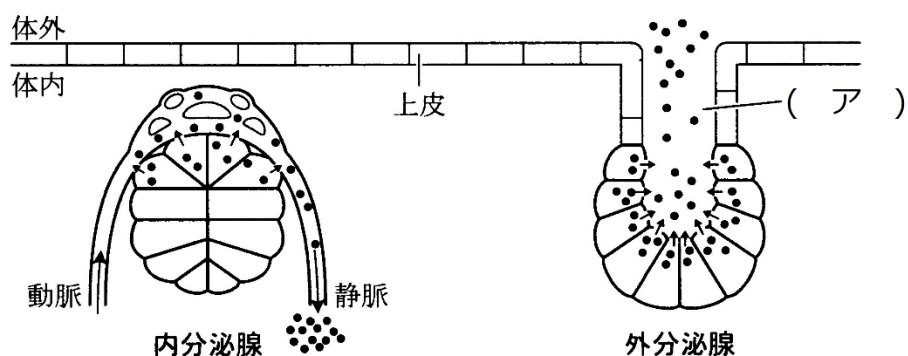
【解答】第 2 学期 第 58 問－2

問 2

効果器	瞳孔	立毛筋	汗腺 (発汗)	心臓 (拍動)	気管支	皮膚の 血管	胃 <small>ぜんどう</small> (蠕動)	膀胱 <small>ぼうこう</small> (排尿)
交感神経	拡大	収縮	促進	促進	拡張	収縮	抑制	抑制
副交感神経	縮小	—	—	抑制	収縮	—	促進	促進

第 59 問 2 学期 分泌腺

問 図中の空欄(ア)と、外分泌腺の違いを表した表中の空欄に適する語句を入れよ。



	内分泌腺	外分泌腺
どこに分泌するの？		
(ア)の有無	なし	あり
分泌物の例		
分泌腺の例		

【解答】第 2 学期 第 59 問

	内分泌腺	外分泌腺
どこに分泌するの？	体内(体液中)	体 外
(ア)の有無	なし	あり
分泌物の例	ホルモン	汗・涙・消化液など
分泌腺の例	甲状腺 ランゲルハンス島	汗腺・涙腺・消化腺など